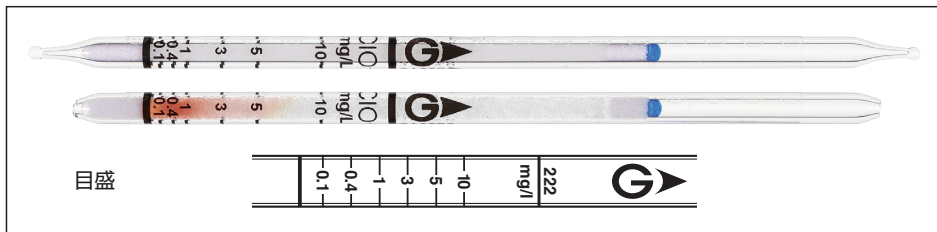


Residual chlorine (Free)



仕 様 水道水中及びその他の水中の遊離残留塩素を測定可能。

測定範囲	0.1 ~ 10 mg/L
測定所要時間	4 分

変 色： 白色 → 橙赤色
 検知限度： 0.05 mg/L
 水温補正： なし
 有効期間： 30 か月

反応原理

遊離残留塩素は3,3',5,5'-テトラメチルベンジジンと反応して橙赤色を呈する。
 遊離残留塩素 + 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン(白色) → 赤色ホロキノン(橙赤色)

干渉物質

物 質 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
亜硝酸イオン NO ₂ ⁻	0.3mg/L以上	—	変色しない
アンモニウムイオン NH ₄ ⁺	0.1mg/L以上	—	変色しない
	残留塩素と共存すると全層が青緑色に変色する場合がある。		
塩化物イオン Cl ⁻	30mg/L以上	—	変色しない
硝酸イオン NO ₃ ⁻	50mg/L以上	—	変色しない
硫酸イオン SO ₄ ²⁻	30mg/L以上	—	変色しない
リン酸イオン PO ₄ ³⁻	20mg/L以上	—	変色しない

校正用物質

次亜塩素酸ナトリウム溶液 (NaClO)